

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業の概要	事務事業名	街路灯維持					所管	都市づくり部 土木課
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標]						
		[小 柱]						
		[施 策]						[事業開始] 昭和 2 2 年度
								[終了予定] - 年度
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	道路法				
	事業対象	一般区民、道路利用者						
事業目的	区が所有する街路灯の維持管理を行い、夜間の安全を確保し、生活環境を保全する。							
事業内容	区所有街路灯 9, 805基の維持管理を行う。 1. 点検・洗浄作業委託 2. 維持修繕の工事(維持工事・塗装工事・事故修理工事) 3. 街路灯電気料金の支払い							
委託の有無	一部委託	委託内容	街路灯点検・洗浄作業委託					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	点検・洗浄基数	基	7,800	7,880	7,600	7,040	
		塗装基数	基	500	119	127	420	
	成果指標							
	決算額 (単位:千円)				251,177	238,242	161,752	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			7,651	6,416	7,134	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			240,907	235,461	155,674	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			10,270	2,781	6,079	
		総経費			258,828	244,658	168,887	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			252,647	238,242	164,008	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0			
一般財源(区負担額)			6,181	6,416	4,879			
前回評価から改善した事項	なし							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	街路灯を常に最良の状態に保つとともに、故障・事故時には迅速な復旧を行うことが必要である。					
	効率性	3	点検・洗浄委託は、器具の洗浄に合わせて点検を行うことで、効率的に街路灯の保全を図っている。また、塗装工事で腐食を抑え、街路灯の寿命を延ばすことで、建替えコストの縮減につなげている。					
	手段の適切性	3	定期的な塗装工事により、腐食の進行を抑制している。また、点検により、損傷や老朽化したものを発見し、個別改修工事を行っており、おむね適切である。					
	目的達成度	4	故障修理依頼対応率については、成果指標の目標は達成されている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
街路灯は夜間の安全に重要な役割を担っており、故障や事故等は即時対応しなければならない。そのためには、日常の点検や迅速な修理体制が重要であり、今後も事業規模を維持する必要がある。					維持			